

平成20年7月1日

各 位

(財)矢崎科学技術振興記念財団
理事長 尾崎 護



「2008年度 特定研究助成ご案内」送付の件

拝啓 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は当財団の事業にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年に引き続き、本年度も特定研究について助成を実施することになりましたので、「ご案内」をご送付申し上げます。

つきましては、よろしくご査収の上、関係各位にお知らせ賜りたくお願い申し上げます。

敬具



2008 (H20) 年度 特定研究助成のご案内

2008. 7. 1

財団法人 矢崎科学技術振興記念財団

財団法人 矢崎科学技術振興記念財団では、当財団が研究領域を特定した「特定研究助成」を下記のとおり実施致します。

1. 助成対象研究領域

今年度(2008年度)は次の領域から、社会的価値を重視した独創的で、かつ、実現可能性の高い革新的技術の研究提案を期待します。

領域 a. 地球環境改善に関する提案型新技術に関する研究

かけがえのない地球の未来に予想される深刻な環境悪化を回避し、積極的に高い改善効果をもたらす革新技術の提案

(イメージ)

- ・ 炭酸ガスの環境への影響および排出量抑制に向けた技術
- ・ 水を含む、資源の有効利用による生活環境の改善技術
- ・ その他バイオ技術利用などにより環境悪化を回避し、改善する技術

領域 b. エネルギー多様化社会に向けた新しいエネルギーマネジメント技術に関する研究

(イメージ)

- ・ 多様なエネルギーの効率的利用、ベストミックスに関する技術
- ・ エネルギーの資源性、安全性、利便性などの視点から多角的評価技術
- ・ 住宅・オフィスの建物のエネルギー管理に関する技術
- ・ 熱・電力・水素の相互融通に関する技術
- ・ 利用困難なエクセルギーの低いエネルギーの有効利用に関する技術

2. 応募資格

1) 大学その他の研究機関に勤務する研究者で、原則として現在まで引き続き3年以上日本に居住し、かつ機関長の推薦を受けた方を対象とします。

※高等専門学校、短期大学、大学(工学部など)、大学院(工学研究科など)、大学付属研究機関、国公立試験研究機関、その他当財団が認めた研究機関

2) 当財団より既に助成を受けた研究者は、その助成を受けた年より起算して3年間は応募することができません。また、同一人が当財団の助成二種目に同時には応募できません。

3. 助成期間 平成21年4月1日から3年以内

4. 助成金額

研究内容の審査により当財団が決定します。但し、初年度は300万円以内、3年間で1,000万円以内とし、2年目・3年目は年次報告書の審査によりその額を決定します。

5. 応募要領

- 1) 申請の枠 申請は、1 機関(大学学部、大学院研究科等单位)につき 1 件までとさせていただきます。
- 2) 申請資料 別添の指定用紙を使用し、用紙の指示に従って申請資料を作成して下さい。
なお、提出された書類は返却致しませんので、ご了承下さい。
※申請用紙が一部変更されております。昨年までのものは使用できません。
- 3) 応募期間 平成 20 年 8 月 1 日から同年 9 月 30 日まで ※期間内必着とします。
- 4) 応募先 期日までに申請資料を下記に郵送下さい。応募は書面でのみ受付けておりますので、ご注意下さい。

〒108-0014 東京都港区芝 5 丁目 14 番 2 号 鈴木ビル 3 階
財団法人 矢崎科学技術振興記念財団
Tel (03) 3455-8878 Fax (03) 3455-8879
E-mail; yazaki-found@mwc.biglobe.ne.jp

※さらに申請用紙など必要な場合は、Fax または E-mail にて上記へ請求して下さい。

郵送または電子配信(***. doc 形式)にてお送り致します。郵送分をコピーしても結構です。

6. 選 考

選考委員会で選考の上、平成 21 年 2 月末日までに採否を推薦者あて内定通知します。
※最終候補者には、ヒアリングをする場合があります。

7. 助成金の贈呈

平成 21 年 3 月中旬開催予定の助成金贈呈式で贈呈します。

8. 研究成果の報告 ※助成の必須条件です。

下記報告をしていただきます。(指定の用紙を採択者に送付します。)

- 1) 初年度経過報告書(予算を含むスケジュールの進捗状況と同修正計画を中心に)平成 21 年 12 月 20 日まで
 - 2) 中間経過報告書(予算を含むスケジュールの進捗状況と同修正計画を中心に)平成 22 年 12 月 20 日まで
 - 3) 最終成果報告書(研究成果を中心に) 平成 24 年 6 月 末日まで
- なお、最終成果報告書は印刷の上、公表することがあります。

9. その他

財団は、本件助成に関して取得する個人情報について選考作業等本申請にかかる業務に必要な範囲に限定して取り扱います。

又、財団は本件助成等が決定した場合、決定者に関する情報を一般公開致します。

以 上